記者発表資料

平成２９年１０月１０日
東 北 地 方 整 備 局

入札監視委員会の審議概要について
（第二部会第２回定例会議）

東北地方整備局入札監視委員会の平成２９年度第二部会第２回定例会議が、平２９年９月２２日（金）に仙台市の東北地方整備局で開催されましたので、その審議概要（別紙）についてお知らせします。

なお、第二部会第２回定例会議では、委員会が抽出した案件６件の審議が行われ、意見の具申又は勧告事項はありませんでした。

〈発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会〉

問 い 合 わ せ 先

（第二部会）仙台市青葉区本町３丁目３番１号　　TEL (022)716-0013(ﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ)
契 約 管 理 官　中嶋勝正（内線６２２１）
経理調達課課長補佐　山田耕平（内線６５５４）

東北地方整備局　入札監視委員会（第二部会）審議概要

<table>
<tr><td>開催日及び場所</td><td colspan="3">平成２９年　９月２２日（金）　東北地方整備局 会議室</td></tr>
<tr><td>委員</td><td colspan="3">部　会　長　高橋 敏彦 【(学) 東北工業大学 工学部 教授 】
部会長代理　是川 晴彦 【(国) 山形大学 人文社会科学部 教授 】
委　　員　我妻 崇 【 弁護士 】</td></tr>
<tr><td>審議対象期間</td><td colspan="3">平成２９年　４月　１日　～　平成２９年　６月３０日
（上記期間に契約締結した案件を審議）</td></tr>
<tr><td>審議案件</td><td colspan="3">総件数　６件　（別紙―１ 審議案件一覧のとおり）</td></tr>
<tr><td rowspan="6">工事</td><td>一般競争入札（政府調達に関する協定適用対象）</td><td>１件</td><td rowspan="6">（備考）

・審議に先立ち、
(1)工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品の製造等の発注状況
(2)指名停止等の運用状況
(3)談合情報等の対応状況
(4)再度入札における一位不動状況
(5)低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況
について報告が行われました。</td></tr>
<tr><td>一般競争入札（政府調達に関する協定適用対象以外）</td><td>２件</td></tr>
<tr><td>工事希望型競争入札</td><td>０件</td></tr>
<tr><td>指名競争入札</td><td>０件</td></tr>
<tr><td>随意契約</td><td>０件</td></tr>
<tr><td colspan="2">建設コンサルタント業務等</td><td>１件</td></tr>
<tr><td colspan="2">役務の提供等及び物品の製造等</td><td>２件</td><td></td></tr>
<tr><td>委員からの意見･質問、それに対する説明･回答</td><td colspan="3">別紙―２のとおり</td></tr>
<tr><td>委員会による意見の具申又は勧告の内容</td><td colspan="3">本日の審議案件について、意見の具申又は勧告事項はありません。</td></tr>
</table>

別紙―1

審　議　案　件　一　覧

【工事】

入札方式	工　事　名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額（単位：千円）	落札率（単位：％）	担当事務所
一般競争入札方式（政府調達に関する協定適用対象工事）	仙台塩釜港石巻港区雲雀野地区防波堤(南)基礎(改良)工事	港湾土木工事	4者	4者	H29.6.1	東洋建設(株)	1,015,891	89.94	塩釜港湾・空港整備

入札方式	工　事　名	工事種別	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額（単位：千円）	落札率（単位：％）	担当事務所
一般競争入札方式（政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの）	釜石港湾口地区湾口防波堤（災害復旧）被覆外工事	港湾土木工事	1者	1者	H29.6.6	(株)山元	180,684	99.70	釜石港湾
一般競争入札方式（政府調達に関する協定適用対象工事以外のもの）	青森港本港地区岸壁(－10m)(改良)ブロック製作工事	港湾土木工事	9者	9者	H29.6.20	志田建設(株)	17,388	90.87	青森港湾

【建設コンサルタント業務等】

入札方式	業　務　名	業務区分	手続きへの参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額（単位：千円）	落札率（単位：％）	担当事務所
簡易公募型競争入札方式	仙台塩釜港水準測量	測量・調査	7者	7者	H29.4.10	仙東技術(株)	3,132	68.48	塩釜港湾・空港整備

【役務の提供等及び物品の製造等】

入札方式	業　務　名	業務分類	競争参加資格を確認した者の数	入札参加者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額（単位：千円）	落札率（単位：％）	担当事務所
一般競争入札方式	久慈港及び宮古港出張所庁舎機械警備業務	役務の提供等	2者	2者	H29.6.13	セコム(株)	1,319	37.94	釜石港湾
一般競争入札方式	仙台塩釜港石巻港区ケーソン進水装置修理	役務の提供等	1者	1者	H29.5.12	(株)ＩＨＩインフラ建設	84,240	99.66	仙台港湾空港技術調査

別紙―２

１．報告	
意見・質問	回　　答
意見・質問なし	

２．審議	
意見・質問	回　　答
１　仙台塩釜港石巻港区雲雀野地区防波堤(南)基礎(改良)工事	
・入札価格が調査基準価格付近に集中しているが、どのような理由によるものと考えているか。	・年度当初の発注工事であり、各者とも技術者の配置に比較的余裕がある状態と考えられ、工事量の確保といった面からも積極的に受注を目指したのではないかと推察しています。 　また、施工規模が大きい単一工種であることや航行船舶の影響が少ない現場環境であることから、発注規模が大きくリスクが少ない工事として、各者とも受注意欲を持って臨んだ結果であると思われます。
・技術提案の評価において、評価者の主観的な要素はどの程度影響するのか。	・工事の総合評価落札方式は施工能力評価型と技術提案評価型に大別されます。 　例えば、施工能力評価型Ⅱ型の場合は、企業や技術者の施工経験や工事成績評定などについて客観的な評価を行います。一方、技術提案評価型Ｓ型のＷＴＯ案件工事の場合は、当該工事に関する具体的な技術提案について評価者がその有効性を評価することとなります。
２　釜石港湾口地区湾口防波堤（災害復旧）被覆外工事	
・入札参加者が１者で落札率も高い結果となっているが、どのような理由によるものと考えているか。	・本工事では、２者が入札説明書をダウンロードしておりますが、１者は施工場所が遠隔地であることから、競争参加資格確認申請を行わなかったと聞いています。 　また、近場に所在する事業者に申請しなかった理由を聞いたところ、「県・市の災害復旧工事や復興道路工事で技術者の配置が手一杯で競争に参加する余裕がない」とのことでした。 　なお、本工事はブロック製作工事であり、非常に精度の高い積算が可能であることから、結果として予定価格に近い入札価格になったものと推察しています。

3　青森港本港地区岸壁(－10m)(改良)ブロック製作工事	
・入札価格にばらつきがあるが、どのような理由によるものと考えているか。	・予定価格を超過した２者のうち、１者についてはコンクリート打設費が当局積算と大きく乖離しており、打設方法の考え方に相違があったのではないかと推察しています。もう一方の者については当局積算に近い入札価格であり、技術者等の状況を踏まえて総合的に判断した結果であると考えています。
・入札参加者は、評価値を推定できるのか。	・本工事は施工能力評価型Ⅱ型を適用しており、自己判定が可能な評価項目となっていますので、自者の評価値に限れば推定は可能です。
4　仙台塩釜港水準測量	
・落札率が少し低めだが、この業務としては平均的な水準か。	・当事務所としては近年の同種業務の発注実績はないが、他事務所の入札結果と比較した場合、本案件は平均的か、または若干低い程度の落札率であることを確認しています。
・内容的には比較的単純な業務か。	・自者保有の測量機器を使用して計測する陸上作業で、資機材等の調達も必要ありませんので、実施上のリスクは少ない業務と判断しています。
5　久慈港及び宮古港出張所庁舎機械警備業務	
・予定価格と比較してかなり低い入札価格だが、その理由をどのように考えているか。	・予定価格は、新規で機械警備業務を開始する場合の標準的な価格として設定していますが、一方で過去の同じ業務の契約実績を公表していることもあり、入札参加者は過去の契約金額等を参考に入札価格を決定したものと推察しています。
・入札参加者１者が無効となっているが、入札書提出後の取下げはできるのか。	・原則として入札書の提出以降に入札書の取下げは認めておりません。本案件については、入札説明書等に示した入札条件に違反した入札であったことから、発注者側の判断として入札を無効としています。
6　仙台塩釜港石巻港区ケーソン進水装置修理	
・再度入札での落札決定であり、入札参加者も１者であるが、その理由をどのように考えているか。	・落札者は、昨年度に同じ修理業務を受注しており、昨年度の実績を考慮した価格で初回の入札に参加した結果、予定価格を若干上回ったのではないかと推察しています。 　入札参加者数については、少なくとも５者程度が競争参加可能と想定していましたが、技術者や作業員の確保が困難であったことなどから、結果として入札参加者が１者にとどまったものと推察しています。
・再度入札を行うとき、入札参加者には初回入札の結果を知らせるのか。	・初回入札での最低価格のみをお知らせします。